日本広告学会　国際学会参加補助　応募用紙 １

日本広告学会　御中

国際学会参加補助に応募するため、以下のとおり申請いたします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２０１7年 　　月　　　日（申請日）

　申請者

　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　印　　　2017年4月1日現在の満年齢　　　歳

日本広告学会入会年　　　　　　　　年

　　（個人正会員として応募する場合は、５年以上前に入会していることを条件とします。）

　　 　自宅住所 〒

　　　　　　電話（　　　） －　　　　　　／FAX　( )　 －

　　　　　　e-mail:

　　　 所属機関名称

　　　　所属機関における身分（大学院生、その他　　　　　　　　　　　　　　　）

　住所 〒

　　　　　　電話 ( ) 　－ ／FAX　( ) －

１）助成の種別（募集案内にある「応募資格」を読み、該当する項目番号を○でかこんで

ください。共同研究の場合は、発表者であることを条件とします。）

　１．若手研究者として応募する。

　　　大学院に在学中でない方は、大学院名と修了年次を西暦で書いてください。

大学院名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　修了年次　　　　年

２．個人正会員として応募する。

２）発表論文のタイトル

３）広告研究における発表論文の意義および位置づけについて、簡潔に説明してください。

日本広告学会　国際学会参加補助　応募用紙 ２

４）発表予定の学会

　　１．学会名

　　２．開催地および開催期間

　　３．参加費（食費や懇親会費が含まれる場合は、その旨明記してください）

　　４．添付資料（添付する資料に○をつけてください。）

　　　　ａ．報告許可（アクセプト）を証明する文書（必須、コピー可）

　　　　ｂ．論文（フルペーパー）のコピー（必須）

　　　　ｃ．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

５）共同研究者（共同研究の場合は、論文に記載されている順序で、共著者の氏名と所属、日本広告学会会員であるか否かを記載してください。）

　　共著者名　　　　　　　所属　　　　　　　　　　　　　広告学会所属状況（○、Ｘ）

６）現在の研究助成について伺います（他の助成があっても応募資格はあります。）

１．当該研究に対する他機関からの助成がある（名称　　　　　　　　　　　　　）

２．当該研究に対する広告学会からの助成がある

（該当するものに○をつけてください――ａ．研究プロジェクト、ｂ．部会助成）。

７）過去の国際学会参加補助

　　これまでに日本広告学会から国際学会参加補助を受けた方は、その年と参加した学会名をお知らせください。

＊お願い：助成を受けて学会報告なさった場合は、帰国後に必ず学会本部に報告書（書式自由、Ａ４判２ページ程度）を提出し、所属部会または全国大会で研究報告をしてください。また、その際には、タイトルの後に発表学会名を付記してください。